

謹賀新年

平成29年新年のごあいさつ

知恵と愛のある 協働互敬のまち おおたわら

新年あけましておめでとう
ございます。

皆様には健やかに新春をお迎
えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、雇用情勢も改善され
経済に明るさが見え、引き続き、
本年も景気の更なる改善を期待
するところであります。

本市におきましては、大田原
小学校・紫塚小学校の校舎改築
が完了し、本年一月から供用開始
いたします。加えて、引き続き
既存校舎の大規模改修工事を実
施し本年度中の完成予定となっ
ており、教員環境が大きく改善さ
れることとなります。また、市
役所本庁舎は、本年七月までに
実施設計を終了し、八月には工
事着手の予定となっております。平
成三十年十一月新庁舎完成した
後には、東日本大震災以降、長
らく市民の皆様にご不便を掛け
ておりました行政サービスも大
幅に改善され、向上するものと
考えております。

行政課題は常にありますが、私
は、今後も引き続き一番に市民の
皆様の安全を守り安心な社会を
作ることを基本として参ります。
子ども達が夢を持ち実現できる
社会環境を地域住民の皆様と共に
創り、就労と所得の確保ができ
る産業の誘致と育成を市民の皆

様と一緒に実現し、そして、そ
れぞれがそれぞれの得意な分野
で活躍できる社会を老若男女力
を合せて創って参りましょう。

ところで、現代社会は不自然
なことが多いのではないでしょ
うか。この原因の多くは、人間
が自らつくってきた感があると
考えております。多様な人生観
を否定するわけではありません
が、未婚のままの一生などは最
たるもののような気がしてなり
ません。人生に出会いがありな
がら、踏み出すことができない
のか、しないのか、刹那の喜び
に引かれ一生を過こしてしまう
のは、実にもつたいないと思
います。

『未婚の人々よ、意を決して出会
いを求め、結婚し、子どもを産
み育ててみないか！』

結婚し家庭を持つことの苦しみ
もあると思いますが、それを上
回る喜びがある家庭生活を送る
人生にチャレンジして欲しいと
思います。これは親として偽ら
ざる願いでもあります。

また、『人生長く生きて、何が
喜びか。』を思うとき、長寿社会で
は生きがいを持ち、自然とやっ
てくる老いと向き合い、自らの
力で人々に喜ばれる「利他」のため

の社会奉仕が大切だと考えます。
培ってきた能力を活かし、困つ
ている人々や社会に貢献し、笑
顔あふれる幸せ感の高い社会を
実現するリーダーになつていた
だきたいと願っています。それ
こそが、本人にとつても喜びの
ある幸せな人生だと考えます。

大田原市では、今後大きなイ
ンフラ整備は少なくなり、人材
育成の為の人材が必要になると
考えています。全ては人材によ
り決まります。リーダーとなる
人材の良し悪しで、組織や地域
社会の良し悪しが変わつて参り
ます。市民憲章にあるように、「自

然を愛し」、「文化を高め」、「心身
をきたえ」、「としよりをうやま
い」、「きまりを守り」、住みよい
まちをつくって参りましょう。
結びに、皆様にとりまして本
年も幸多い良い年でありますよ
うご祈念し新年のご挨拶といた
します。

大田原市長

津久井富雄

